

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年07月24日

計画の名称	伊勢市における街路整備による安全なまちづくり(防災・安全)													
計画の期間	平成29年度 ~ 平成29年度 (1年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	伊勢市													
計画の目標	無電柱化による都市災害の防止及び良好な景観を形成することで、安全で住みやすく魅力あるまちづくりを目指す。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		75	A	75	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)
1	無電柱化の整備割合を拡大する。 無電柱化全体に占める電線共同溝敷設済延長割合を算出する。 無電柱化率 = 無電柱化整備済延長 / 無電柱化整備延長	0%	0%	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
H30年度から街路整備による安全なまちづくり(防災・安全)に移行								



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

伊勢市役所都市整備部基盤整備課において事後評価を実施。

事後評価の実施時期

交付期間終了後

公表の方法

ホームページにより公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後の方針として未着手区間については早期整備ができるように事業進捗を図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	無電柱化率	
	最終 目標値	0%
	最終 実績値	0%